

白河市行政改革推進委員会 令和3年度第1回委員会会議録（要旨）

日 時	令和3年4月26日（月） 午前10時30分～午後0時30分
場 所	白河市役所 第二応接室
出席者	委員6名（1名欠席） 小林知二委員長、徳田芳江委員長職務代理者、鈴木富幸委員、小林文樹委員、 和知玲子委員、金内貴弘委員
白 河 市	5名 井上総務部長、佐藤総務課長、 邊見総務課長補佐兼係長、三次副主査、小山主事
<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 市長挨拶</p> <p>4 委員及び事務局職員自己紹介</p> <p>5 委員長及び職務代理者の選出</p> <p>6 委員長挨拶</p> <p>7 議事</p> <p>■議事1： 白河市行政経営改革プランについて 【事務局より説明】</p> <p>委 員 プランの進行管理について、各担当課で責任者はいるのか。また目標数値等を個別に設定しているのか。</p> <p>事務局 責任者はいない。また取り組み項目によっては、数値で表すことが難しいものもあるため、個別に目標数値を設定していない。</p> <p>委 員 目標数値がないと、どのくらい達成したのかが分かりづらい。責任者をおいて、プランの進行状況を数値化したほうがいい。</p> <p>委 員 数値の手法を外部から取り入れてはどうか。見える化により、進行も早くなるし、</p>	

職員の意識改革にも繋がると思われる。

事務局 項目ごとに検討して、数値化できるところを把握していく。

■議事2： 前年度までの主な取り組みについて

【事務局より説明】

委員 ICT関係の改革が進んでいるようだが、セキュリティーはどうなっているのか。

事務局 自治体で利用する独自ネットワークにLGWANというものがあり、通常のインターネットには触れない回線がある。その回線上はセキュリティーが担保されている。

委員 白河市のマイナンバーカードの普及率はどのくらいなのか

事務局 手持ちに詳細な資料がないが、15～20%ぐらいである。国からも通達があったので、人員や設備を整備して、普及率を上げていきたい。

委員 災害対策についてなどは、プランの内容に組み込まれていないが、市民にとっては大事な項目ではないか。

事務局 災害対策等は、市の重要な施策であり、担当課で随時、最新の情報を収集し、業務に反映しているところである。今回のプランに組み込まれてはいないが、会議の中で必要性がある項目については、プランの追加や変更は可能である。

委員 行政改革というと、お金の削減というイメージが強いが、費用がかかっても継続していかなければいけない事業もある。

委員 今回説明があった市の取り組みについて、市政だより等で公表しているのか。

事務局 公表していない。

委員 公表してほうがいい。市民は市がどのくらい努力しているか見えない。実績を公表すれば、職員のモチベーション向上にもなる。

事務局 市の広報やホームページに公表できるようにしていく。

■議事3： 今年度の委員会の予定について

【事務局より説明】

委員 委員が意見を言うだけの会議でなく、実績を伴ったものにしたい。

事務局 これからいただく意見等に関しては、事務局で精査し、担当課と共有して進行管理をしていく。必要とあれば、担当課の職員を会議に招集して業務内容の説明や、意見交換をしていきたい。

■議事2： その他

【事務局より説明】

8 閉会